

会長就任のご挨拶

長生会会長 相田 和規（建設10期）

本同窓会顧問の丸山先生をはじめ、多くの先生方、同窓会会員の皆様には、日ごろより長生会の運営について、ご理解とご支援をいただき誠にありがとうございます。令和5年10月より、会長の大役を拝命いたしました相田和規（あいだ・かずのり：建設10期／地盤研）と申します。皆様のご支援・ご協力を得て、微力ではありますが本会の発展に力を尽くしてまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

さて、3年前に発生した新型コロナウイルス感染症のパンデミックから、ようやく日常生活を取り戻すことができました。コロナ渦の中では、外出や人と会うことが制限される一方、オンライン Web ツールの活用による新たなコミュニケーションの手段が急速に展開され、現在では、この手法を用いたコミュニケーションが日常化している状況が見受けられます。しかし、オンライン化が進む一方で、人とひとが実際に出会って顔を向き合わせ、コミュニケーションを取ることの重要性についても、新たな気づきを得ることができたのではないかと思います。そういった意味では、本年10月に JR 長岡駅前において、久しぶりに開催された同窓会は、非常に有意義で貴重な時間を過ごすことができました。

本長生会の活動も3年間、事実上は休止しておりました。しかし、このような状況下にあっても、瀬戸（前）会長をはじめ前体制では、各役員の方々のご尽力により、継続できる活動については、絶やさず取り組んでおられました。そのお陰もあって、本会が継続・再開できることとなりました。心から感謝を申し上げます。これまでの体制において構築された会員名簿情報の収集・更新はもとより、就職活動中の学生を対象とした「リクルートサポート制度」の活用など、同窓会としての事業を継続し「誇れる長生会」を目指して、頑張ってまいります。

これからも、本会の主旨に賛同をいただいている皆様の相互の親睦と交流の場を創り、母校である長岡技術科学大学の発展に寄与する役割を果たすことができるよう、新しい役員一同が尽力してまいります。皆様のご支援・ご協力を何卒よろしく願いいたします。

令和5年10月吉日